

平成26年度

主要な施策の成果に関する説明書（一般会計）

埼玉県朝霞市

平成26年度朝霞市一般会計歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果についての説明書を提出します。

平成27年8月26日  
朝霞市長 富岡 勝則

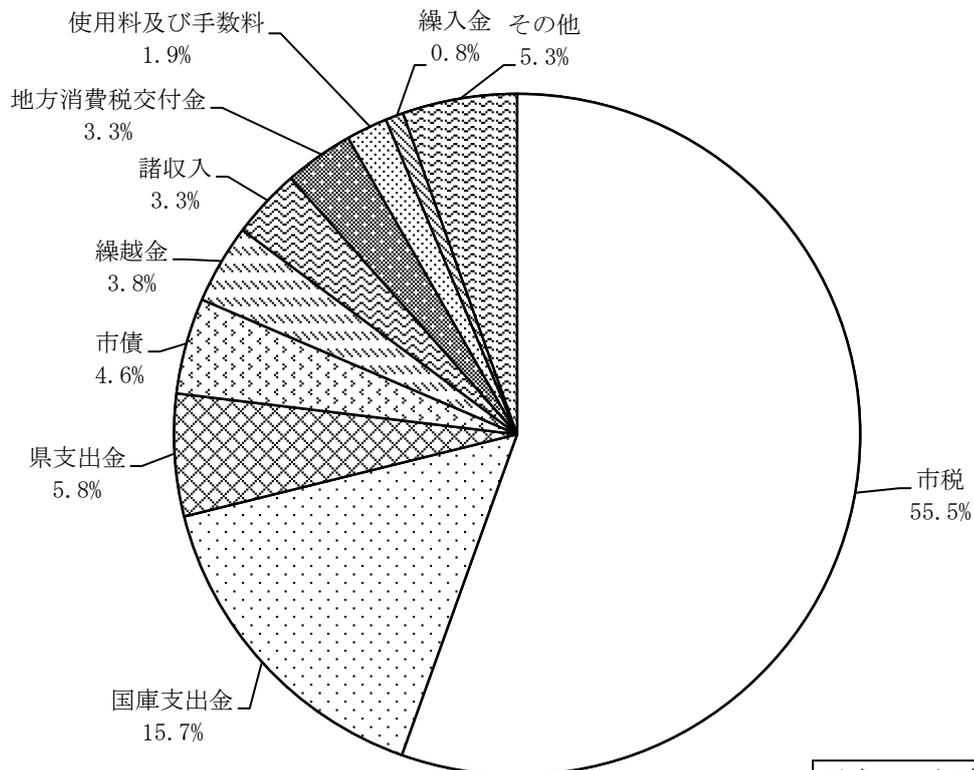
## 目 次

歳入の状況	1 頁
歳出の状況	2 頁
主要事業の説明	
第01款 議会費	4 頁
第02款 総務費	4 頁
第03款 民生費	11 頁
第04款 衛生費	21 頁
第05款 労働費	26 頁
第06款 農林水産業費	26 頁
第07款 商工費	27 頁
第08款 土木費	28 頁
第09款 消防費	31 頁
第10款 教育費	32 頁
第12款 諸支出金	38 頁

# 歳入の状況

## 歳入

区分	26年度		25年度		増減額	対前年比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
市	千円	%	千円	%	千円	%
市税	20,869,175	55.5	20,532,649	55.5	336,526	101.6
市民税	10,100,149	26.8	9,958,169	26.9	141,980	101.4
固定資産税	8,597,231	22.9	8,410,543	22.7	186,688	102.2
軽自動車税	90,134	0.2	86,441	0.2	3,693	104.3
市たばこ税	851,848	2.3	873,048	2.4	△ 21,200	97.6
都市計画税	1,229,813	3.3	1,204,448	3.3	25,365	102.1
地方譲与税	191,649	0.5	210,324	0.6	△ 18,675	91.1
利子割交付金	36,704	0.1	41,231	0.1	△ 4,527	89.0
配当割交付金	166,877	0.4	87,513	0.2	79,364	190.7
株式等譲渡所得割交付金	102,340	0.3	143,940	0.4	△ 41,600	71.1
地方消費税交付金	1,228,034	3.3	1,004,928	2.7	223,106	122.2
ゴルフ場利用税交付金	14,549	0.0	13,885	0.0	664	104.8
自動車取得税交付金	37,294	0.1	83,001	0.2	△ 45,707	44.9
国有提供施設等所在	111,376	0.3	111,354	0.3	22	100.0
市町村助成交付金	111,934	0.3	123,587	0.3	△ 11,653	90.6
地方特例交付税	452,249	1.2	584,041	1.6	△ 131,792	77.4
普通交付税	315,666	0.8	428,725	1.2	△ 113,059	73.6
特別交付税	136,583	0.4	155,316	0.4	△ 18,733	87.9
交通安全対策特別交付金	14,345	0.0	16,061	0.1	△ 1,716	89.3
分担金及び負担金	696,599	1.9	631,809	1.7	64,790	110.3
使用料及び手数料	732,790	1.9	736,956	2.0	△ 4,166	99.4
国庫支出金	5,895,068	15.7	5,226,516	14.1	668,552	112.8
県支出金	2,182,265	5.8	2,078,387	5.6	103,878	105.0
財産収入	93,909	0.2	229,278	0.6	△ 135,369	41.0
寄附金	817	0.0	5,613	0.0	△ 4,796	14.6
繰入金	319,045	0.8	1,002,795	2.7	△ 683,750	31.8
繰越金	1,418,228	3.8	1,076,081	2.9	342,147	131.8
諸収入	1,243,093	3.3	1,324,670	3.6	△ 81,577	93.8
市債	1,713,809	4.6	1,770,552	4.8	△ 56,743	96.8
合計	37,632,149	100.0	37,035,171	100.0	596,978	101.6

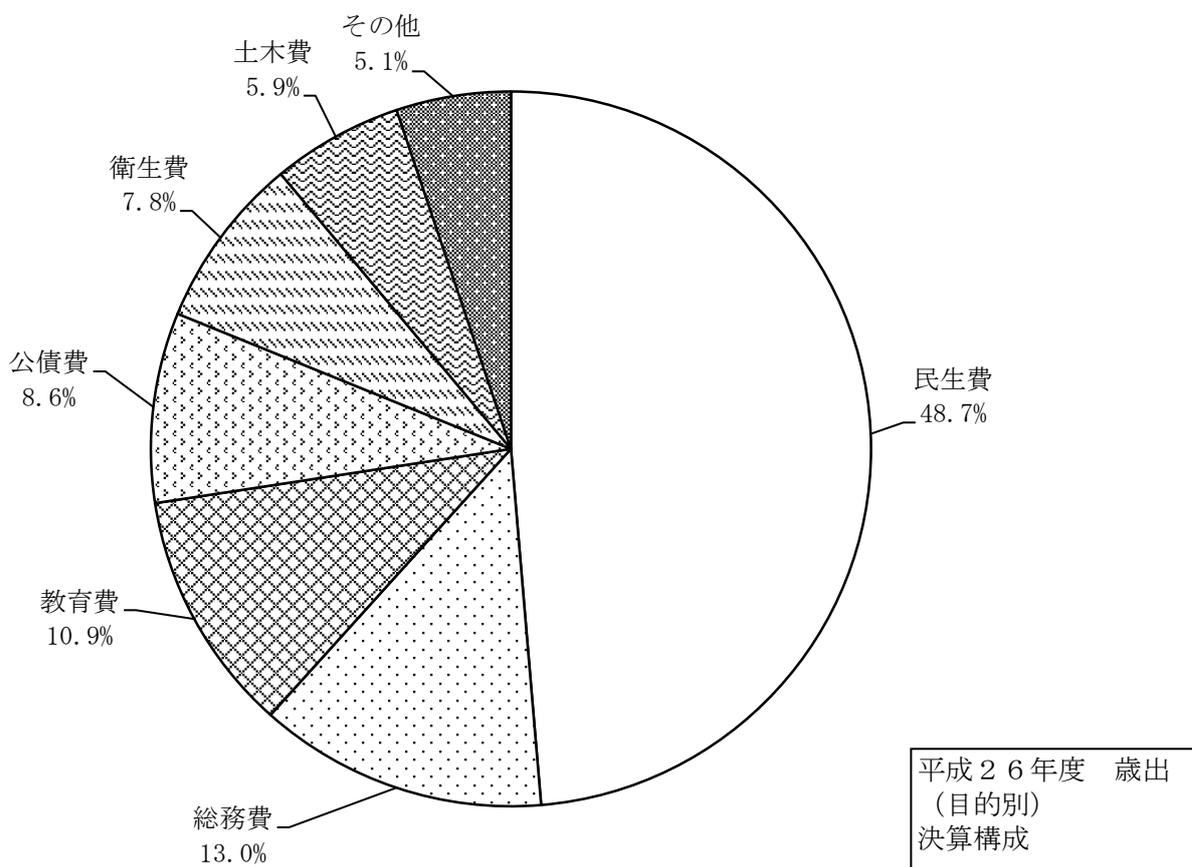


平成26年度 歳入  
決算構成

# 歳出の状況

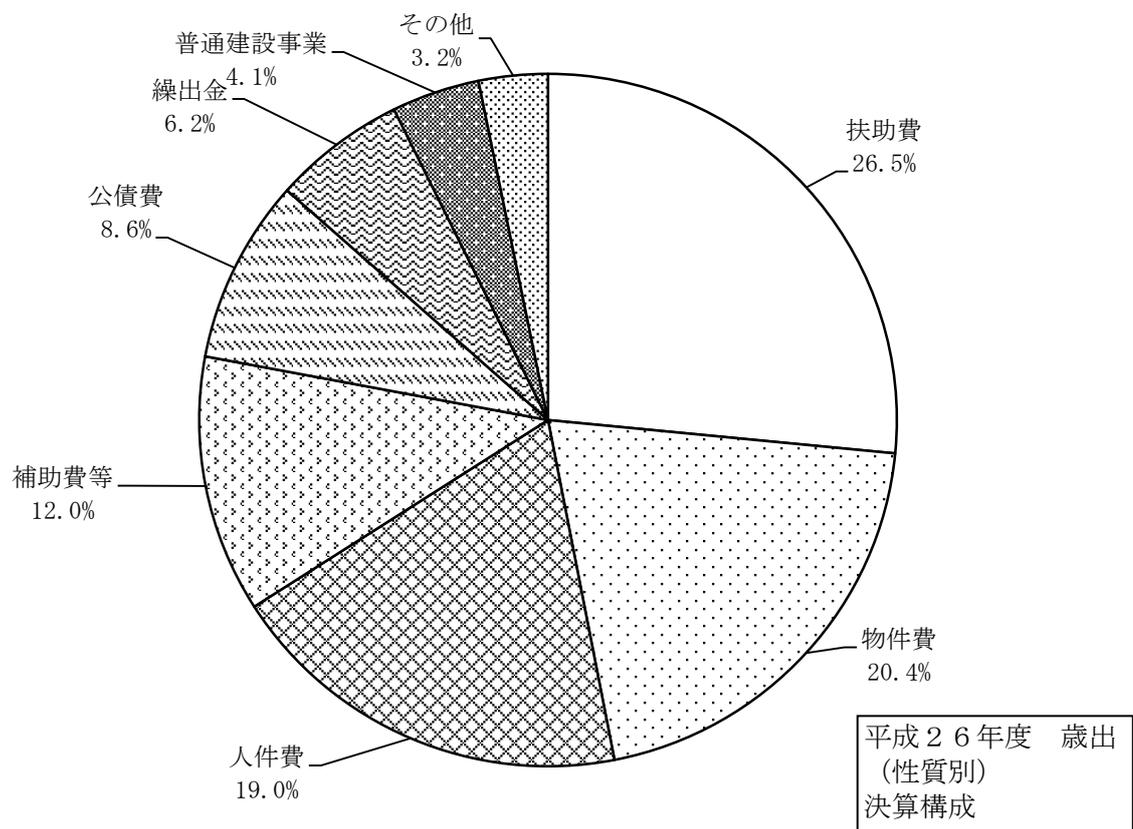
## 歳出（目的別）

区分	26年度		25年度		増減額	対前 年比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
議会費	千円 292,300	%	千円 290,729	%	千円 1,571	%
総務費	4,758,979	13.0	4,291,635	12.0	467,344	110.9
民生費	17,852,152	48.7	16,882,399	47.4	969,753	105.7
衛生費	2,859,516	7.8	2,680,223	7.5	179,293	106.7
労働費	1,466	0.0	24,353	0.1	△ 22,887	6.0
農林水産業費	71,655	0.2	74,008	0.2	△ 2,353	96.8
商工費	255,314	0.7	256,535	0.7	△ 1,221	99.5
土木費	2,161,457	5.9	2,595,626	7.3	△ 434,169	83.3
消防費	1,265,516	3.4	1,266,693	3.6	△ 1,177	99.9
教育費	4,011,543	10.9	4,054,108	11.4	△ 42,565	99.0
公債費	3,154,633	8.6	3,200,426	9.0	△ 45,793	98.6
諸支出金	88	0.0	208	0.0	△ 120	42.4
合計	36,684,619	100.0	35,616,943	100.0	1,067,676	103.0



歳出 (性質別)

区 分	26 年 度		25 年 度		増減額	対 前 年 比
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
人 件 費	千円 6,966,792	% 19.0	千円 6,060,348	% 17.0	千円 906,444	% 115.0
う ち 職 員 給	4,291,136	11.7	4,115,683	11.6	175,453	104.3
扶 助 費	9,734,826	26.5	9,254,243	26.0	480,583	105.2
公 債 費	3,154,633	8.6	3,200,426	9.0	△ 45,793	98.6
物 件 費	7,487,852	20.4	8,104,345	22.8	△ 616,493	92.4
維 持 補 修 費	394,227	1.1	389,147	1.1	5,080	101.3
補 助 費 等	4,405,043	12.0	3,756,105	10.5	648,938	117.3
積 立 金	659,328	1.8	505,770	1.4	153,558	130.4
貸 付 金	119,530	0.3	129,260	0.4	△ 9,730	92.5
繰 出 金	2,265,975	6.2	2,704,530	7.6	△ 438,555	83.8
普通建設事業費	1,496,413	4.1	1,512,769	4.2	△ 16,356	98.9
補助事業費	656,836	1.8	447,033	1.2	209,803	146.9
単独事業費	839,577	2.3	1,065,736	3.0	△ 226,159	78.8
合 計	36,684,619	100.0	35,616,943	100.0	1,067,676	103.0



## 主 要 事 業 の 説 明

### 第01款 議会費

#### (1) 議会事務事業

市民に開かれた身近な議会を目指す一環として、議場映像のインターネット配信を開始したことにより、積極的な情報発信をすることができました。

事業名	事業費	概要
市議会本会議のインターネット中継開始	633 千円	インターネットの無料動画公開サイトを利用し、本会議における会議の様子をライブ中継と録画映像で配信

### 第02款 総務費

#### (1) 職員人材育成事業

派遣研修を行うことで、専門性の高い知識を習得し、職員の能力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
職員派遣研修	1,422 千円	彩の国さいたま人づくり広域連合への派遣研修 研修内容 階層別研修(係長級・課長補佐級・課長級 他)、 民間企業派遣研修、講師養成研修等(48講座) 参加者数 103人 他の機関への派遣研修 研修内容 埼玉県実務研修、市町村アカデミー、 日本経営協会等(33講座) 参加者数 39人

#### (2) 職員健康管理事業

メンタルヘルス相談室を毎月開催したことで、気軽に相談できる場として活用され、早期の段階で予防することができ、職員が生き生きと仕事に取り組む職場づくりに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
メンタルヘルス相談室	272 千円	対象者 全職員□ 相談日 毎月第3木曜日(1日3人) 相談者数 36人

#### (3) 男女平等推進事業

男女平等推進条例に基づく審議会を開催し必要な事項を審議することで、男女平等の推進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
男女平等推進審議会の開催	156 千円	委嘱者数 12人 実施回数 2回

(4) 男女平等啓発事業

男女平等推進行動計画実施計画（平成25年度～平成27年度）に基づく啓発事業を行うことで、市民や職員の男女平等に対する意識啓発を図ることができました。

事業名	事業費	概要
「あさか女と男セミナー」の開催	230 千円	第1回 「気がつけばあなた（妻・夫）～やわらかな関係づくりのために～」 参加者数 32人 第2回 「女性の不調を吹き飛ばそう！～健康美をめざすあなたのために～」 参加者数 19人 第3回 「その命、絶対守れる！？～自分の心と身体の力に気づいてほしい～」 参加者数 14人 第4回 「その情報、安心して使っていますか？発信していますか？～情報の渦に巻き込まれないために～」 参加者数 19人 第5回 「男女共同参画を学ぼう～安心な家庭をつくるために～」 参加者数 18人 延べ参加者数 102人 セミナー報告書 100部
男女平等推進情報紙「そよかぜ」の発行	72 千円	発行回数 年2回発行(9月・3月) 発行方法 広報あさかに掲載
その他講座の開催	15 千円	DVセミナー 参加者数 6人 「DVのない社会をめざして」 公民館フェスティバルミニ講座 参加者数 48人 「DVについて」「デートDVについて」「男女共同参画について」

(5) 男女平等相談事業

女性総合相談を実施することで、女性が抱えるさまざまな問題について気軽に相談することができ、相談者が自ら解決に立ち向かえるよう道筋をつけることができました。また、DV相談を実施することで、相談者の安全確保や自立した社会生活の促進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
女性総合相談の実施	517 千円	相談日 毎週木曜日(午前10時～午後3時) 相談者数 延べ131人(相談件数 延べ185件) 連絡会議 1回
配偶者暴力相談支援センター事業	1,258 千円	専門の相談員による相談日 毎週火・土曜日(午前10時～午後4時) 相談者数 延べ250人(相談件数 延べ310件) 研修 14回 連絡会議 1回

(6) 男女平等推進行動計画策定事業

男女平等推進行動計画（平成28年度～平成37年度）を策定するため、市民意識調査等を実施し、計画策定のための基礎データを集計することができました。

事業名	事業費	概要
男女平等推進行動計画策定事業	2,278 千円	市民意識調査の実施 調査数 2,000人 事業所アンケートの実施 調査数 150件 職員意識調査 調査数 736人

(7) 女性センター管理事業

女性センターの管理・運営を行い、男女平等の推進に関する拠点として、活用することができました。

事業名	事業費	概要
女性センター管理運営事業	756 千円	開所日 毎週火～日曜日(年末年始を除く) 開所日数 308日 来所者数 1,325人

(8) 情報公開及び個人情報保護事業

審議会を開催することにより、制度の適正な運用が図られ、公正で市民から信頼される開かれた市政の推進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
情報公開制度及び個人情報保護制度の運用事業	494 千円	情報公開・個人情報保護審議会の開催 5回

(9) 文書管理事業

情報公開時の公文書検索資料としてファイル基準表のCD-ROM化を行ったほか、ファイリングシステムによる文書事務の適正な管理及び執行を行ったことにより情報公開・個人情報保護制度の適切かつ迅速な対応を図ることができました。

事業名	事業費	概要
保存文書等の管理事業	8,544 千円	文書保管委託 保管 5,814箱(1か月平均) 入出庫 426箱(1か月平均) 溶解処理委託 40,470kg 文書保存箱の購入 (大) 850箱、(小) 500箱
ファイリングシステムの維持管理事業	1,608 千円	維持管理 全課・所・室 小・中学校の維持管理の支援 ファイリング事務説明会、移し替え・引継ぎ説明会 ファイリング用品の購入、ファイリングキャビネットの購入及び修繕
CD-ROM入力・検索システム作成事業	1,104 千円	CD-ROM化 平成24年度ファイル基準表8,442枚をCD-ROMに入力し、パソコンによる公文書の検索資料として、文書の特定に利用

(10) 広報事業

ホームページやテレビ埼玉のデータ放送サービスの活用により、市民へ防災情報や市の事業等をお知らせすることができました。

事業名	事業費	概要
テレビ埼玉データ放送サービス事業	540 千円	テレビ埼玉のデータ放送を活用し、防災情報や市の事業等を発信 掲載タイトル数 常時2タイトル (平成26年6月から事業開始) 掲載数 延べ68タイトル
ホームページ維持管理事業	3,887 千円	ホームページ用サーバー等の電算機借上料 トップページアクセス数 688,403件 訪問数 1,516,019件

(11) 広報あさか発行事業

広報あさかを発行するとともに、平成26年5月号から全戸配布を実施したことにより、全世帯へ市政の各種情報をお知らせすることができました。

事業名	事業費	概要
広報あさか発行事業	38,167 千円	広報あさか 毎月1日の1回発行 (平成26年5月号から全戸配布) 印刷部数 65,000部 (月) 配布部数 約62,000部(1か月平均)

(12) 電算管理事業

携帯情報端末からインターネットに接続できる公衆無線LANに係る設備を庁舎及び公共施設に設置したことにより、行政情報をはじめとする情報の収集に活用されることで市民の利便性の向上が図られるとともに、災害時等における情報伝達手段の複線化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
公衆無線LAN設置事業	1,385 千円	設置施設 21施設 利用者数 3,786人(1か月平均)

(13) 庁舎施設耐震化事業

耐震強度が不足している市庁舎の本館と議場棟について、プロポーザルにより事業者を選定したことにより、平成29年9月末の工事完成を目指して、設計に着手することができました。

事業名	事業費	概要
庁舎施設耐震化事業	94千円	庁舎施設耐震化事業プロポーザルにおいて、応募者から提案された内容が最も優れた者を厳正かつ公平に選定

(14) 防災対策事業

災害に備えるため、備蓄物資を購入することで防災対策の充実を図ることができました。

事業名	事業費	概要
災害用備蓄食料・物資の整備	3,934千円	備蓄食料 13,680食（アルファ米、ビスケット） 備蓄物資 トランク型トイレ 5台 他

(15) 防災啓発事業

防災学校の開催のほか各種補助事業を実施したことにより、自主防災意識を醸成し、地域防災力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
防災学校の開設	124千円	実施期間 平成26年12月20日～平成27年2月21日（3日間） テーマ 地域防災！！「知ろう学ぼう防災学校」 受講者数 延べ125人
リーダー養成講習の実施	94千円	実施日 平成26年11月8日 参加者数 286人 訓練項目 救出・搬送訓練、ロープワーク、応急救護訓練、 資機材取扱訓練、初期消火訓練、地震体験車
自主防災活動補助事業	3,625千円	補助対象 自主防災組織等が行う自主防災活動に係る経費 申請数 20件 補助内容 訓練補助 9団体、資機材整備補助 6団体、 防災倉庫設置補助 5団体
消火器設置・詰替補助事業	1,444千円	補助対象 まちかど消火器の新設、詰替などの経費 申請数 15件 補助内容 新設 8本、詰替・交換 219本
防災士資格取得支援事業	183千円	補助対象 地域における防災力の向上の担い手となる人材を育成、確保 するため、防災士の資格の取得に要する経費 申請数 3件

(16) 地域防災計画策定事業

朝霞市防災会議を開催し、計画の改定に向けた方向性を決定しました。また、今後発生するおそれのある地震（朝霞市直下地震、立川断層の地震）を想定し、地震被害想定調査を実施し、計画策定のためのデータを収集することができました。

事業名	事業費	概要
地域防災計画策定事業	3,726千円	地震被害調査（防災アセスメント調査）の実施 現状の災害対策の課題抽出及び今後の災害対策方針の検討 朝霞市防災会議の開催 2回

(17) 総合振興計画推進事業

外部評価委員会を開催し、施策評価結果について所見を受けたことにより、施策を構成する平成27年度の各事務事業に反映することができました。また、行政改革懇談会を開催し、行政改革の推進状況等について助言をいただいたことにより、目標最終年度の達成に向け、進捗を図ることができました。

事業名	事業費	概要
総合振興計画推進事業	1,190千円	外部評価委員会の開催 10回 行政改革懇談会の開催 2回

(18) 第5次総合計画策定事業

総合計画基本構想及び基本計画の策定にあたり、分野別市民懇談会やキーパーソン・ミーティング、市民意見交換会を開催し、市民参加の機会を設けることができました。また、審議会を11回開催し、第5次総合計画を審議しました。

事業名	事業費	概要
総合計画策定事業	5,128千円	審議会の開催 11回 総合計画策定支援等の委託

(19) 基地跡地利用促進事業

基地跡地利用計画見直し検討委員会を開催し、計画の見直しを進めました。また、基地跡地利用計画見直しに係るイメージ図等を作成し、委員会に提出することで委員間のイメージ共有を図ることができました。

事業名	事業費	概要
基地跡地利用促進事業	1,843千円	基地跡地利用計画見直し検討委員会の開催 5回 基地跡地利用計画見直し図面作成等の委託

(20) 固定資産税等賦課事業

賦課に必要な基礎資料の整備及びシステムの保守・運用事業を実施したことにより、固定資産税等の賦課を適正かつ公平に行うことができました。

事業名	事業費	概要
課税資料作成事業	21,200千円	航空写真撮影、土地評価（基準年度評価替え含む）、画地データ検証、土地家屋現況図経年異動修正、鉄軌道用地評価、税務地図情報システム・家屋評価システムに係る保守及び運用

(21) 軽自動車税等賦課事業

原動機付自転車標識に彩夏祭シンボルキャラクター「彩夏ちゃん」を取り入れたご当地ナンバーを導入し、市民の方々に地域への愛着を深めていただくとともに、朝霞市を広くPRすることができました。

事業名	事業費	概要
ご当地ナンバープレート導入事業	—	ナンバープレート交付枚数 1,091枚 うち彩夏ちゃんナンバープレート 519枚

(22) 市税徴収事業

市税の収納事務をコンビニエンスストアに委託したことで、収納率並びに納税者の利便性の向上が図られました。また、主に現年度の市税等の未納者に対し、早期の電話催告により納付を促すことで、新たな滞納発生の防止に努めました。

事業名	事業費	概要
市税等収納代行事務取扱事業	10,057千円	月額基本手数料(市税) 15,000円 1件当たり収納手数料 56円 受付件数 102,123件 納入金額 2,114,632,546円
		月額基本手数料(国保) 15,000円 1件当たり収納手数料 56円 受付件数 56,096件 納入金額 1,004,733,479円
朝霞市納税コールセンター事業	5,994千円	委託期間 平成26年10月1日～平成27年3月31日(6か月) 電話発信件数 6,725件(うち接触件数2,211件) 文書催告件数 2,934件 催告に係る未納額 123,436,510円 うち納付額 72,092,200円

(23) 市民葬事業

市民が葬儀を行う際に、市が委託した葬儀社で市指定の仕様で葬儀を行った場合、葬儀費用の一部を市が負担することで、市民の葬儀費用の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民葬事業	6,185千円	1件当たりの費用負担額 葬儀を行う場合 20,000円 火葬のみを行う場合 10,000円 利用件数 葬儀 272件 火葬のみ 47件

(24) 自治振興事業

地域の拠点施設となる自治会館等の修繕に係る費用の一部を補助することにより、地域コミュニティの活発な活動に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
町内会等集会所建設費助成事業	1,014千円	朝志ヶ丘自治会館（襖工事） 霞ヶ丘会館（トイレ等改修工事）

(25) コミュニティ推進事業

朝霞市コミュニティ協議会が主催する市民まつりを助成するため、補助金を交付することにより、郷土意識の醸成と市民が誇れる地域文化の創出に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
市民まつり助成事業	20,900千円	開催日 平成26年8月1日～平成26年8月3日 イベント数 41（鳴子踊り、打ち上げ花火 他） 鳴子踊りチーム 93チーム 来場者数 約68万人

(26) 国際・都市間交流事業

通訳・翻訳、外国文化を紹介できる方を募集し、活動してもらうことにより、市に居住する外国人の生活支援と、多文化共生の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
多文化推進サポーター制度の実施	45千円	翻訳・通訳サポーター登録者（10か国語） 124人 文化交流サポーター登録者（外国文化の紹介） 72人 翻訳件数及び人数 3件 18人 文化交流件数及び人数 2件 2人

(27) 市民活動支援ステーション運営事業

社会貢献事業を行う市民活動団体に補助、及びシニア世代を対象に地域活動を始めのきっかけづくりを目的とした事業を実施したことにより、市民活動団体やボランティア活動等に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
NPO団体支援事業	360千円	市民活動団体支援補助 NPO団体設立支援助成 3団体 市民活動事業助成 9団体
シニア活動センター事業	—	シニア世代地域デビュー支援セミナー 平成26年6月19日～平成27年1月15日（10日間） 参加者数 延べ216人

## (28) 防犯対策推進事業

防犯灯の整備に対する補助や、青色回転灯装備の軽自動車によるパトロールの実施などにより、犯罪を起こさせにくい地域環境づくりを推進することができました。

事業名	事業費	概要
防犯キャンペーンの実施	—	実施回数 16回 実施場所 朝霞・朝霞台・北朝霞駅周辺等 内 容 防犯用品・啓発チラシを配布し、防犯意識の高揚を図る
青色防犯パトロールカー運行業務事業	5,640 千円	車両概要 県警と陸運局の許可を受けた青色回転灯を装備した軽自動車2台 内 容 市内の小中学校や公園の周辺、住宅街等のパトロールを実施
防犯活動推進補助金交付事業	211 千円	対 象 防犯活動を行う団体の防犯に関する事業に要する経費 補 助 率 対象経費の4/5(限度額80,000円) 件 数 5件
防犯灯維持管理費助成事業	7,806 千円	対 象 町内会等が管理する防犯の維持費に関する助成 助 成 額 蛍光灯 2,400円、水銀灯 4,300円、LED 1,200円 件 数 68団体

## (29) 市民相談事業

弁護士による法律相談を実施し、市民生活における様々な法律的問題や悩みの解決について支援することができました。

事業名	事業費	概要
法律相談事業	4,040 千円	相談日 毎週水・金曜日 相談件数 702件

## (30) 消費生活相談事業

消費生活に関わる相談、苦情に対して助言やあっせんを行い、消費者被害の未然防止や被害の救済を図ることができました。

事業名	事業費	概要
消費生活相談事業	6,950 千円	相談日 毎週月～金曜日 相談件数 711件

## (31) 消費生活啓発事業

消費者教室、通信講座などを実施し、消費者被害の未然防止や消費生活における基礎的な知識の習得について支援することができました。

事業名	事業費	概要
啓発冊子等の発行	426 千円	冊子400部、パンフレット2,000部、カレンダー2,000部、クリアファイル2,000部
消費者教室	41 千円	消費者教室 3回 参加者数 81人
消費生活共同通信講座(くらしを読むゼミナール)	402 千円	テキストの配布 平成26年8月～平成26年11月 受講者数 320人
消費生活パネル展	4 千円	開催日 平成26年4月22日～平成26年5月12日 場 所 市役所市民ホール 開催日 平成26年5月13日～平成26年5月27日 平成27年1月16日～平成27年1月29日 場 所 産業文化センター2階ロビー 開催日 平成26年6月5日～平成26年6月19日 場 所 中央公民館1階ロビー 開催日 平成26年11月6日～平成26年12月18日 場 所 浜崎老人福祉センター2階浴室前 溝沼老人福祉センター1階通路

(32) 市民会館管理運営事業

地震時における天井脱落等への対策のため、耐震診断を実施することにより今後の耐震化の方向性を探ることができました。

事業名	事業費	概要
非構造部材耐震診断事業	497 千円	市民会館ホール吊り天井の非構造部材の耐震診断を実施

(33) 朝霞駅前出張所窓口事業

旅券（パスポート）の申請受付・交付の窓口を朝霞駅前出張所で実施したことにより、市民の利便性の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
旅券（パスポート）の申請受付・交付事業	48,045 千円	申請 月～金曜日（午前9時～午後4時30分） 交付 日～金曜日（午前9時～午後4時30分、 木曜日は午後7時30分まで） 申請件数 4,337件

### 第03款 民生費

(1) 民生委員児童委員活動事業

民生委員児童委員の活動を支援することで、地域福祉の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
民生委員児童委員活動事業	21,364 千円	民生委員活動費交付金 151人 民生委員児童委員協議会運営費 地区民生委員児童委員協議会運営費 6地区 活動旅費

(2) 社会福祉増進事業

市内民間団体に補助金を交付することで、在宅保健福祉活動等の普及及び活動の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
地域保健福祉活動振興事業	850 千円	交付団体数 22団体

(3) 障害者プラン・障害福祉計画推進事業

障害のある人が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、障害福祉を推進していくため、平成27年度～平成29年度を計画期間とする第4期障害福祉計画を策定することができました。

事業名	事業費	概要
障害福祉計画策定事業	1,597 千円	障害者プラン推進委員会の開催 5回（委員 18人） 障害者自立支援協議会の開催 2回（委員 17人）

(4) 障害者医療・手当給付事業

重度の心身障害のある人に対し、各種保険制度による一部負担金の支給を行うことにより医療費の負担軽減が図られるとともに、在宅の重度の心身障害者のある人に対し手当等を支給し経済的な支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
育成医療負担事業	1,668 千円	受給者証交付者数 22人 支給件数 延べ 64件
重度心身障害者医療費補助事業	239,936 千円	受給者証交付者数 2,203人 支給件数 延べ53,606件
重度心身障害者手当支給事業	157,664 千円	支給件数 延べ19,708件
精神障害者通院医療費助成事業	11,497 千円	受給者証交付者数 452人 支給件数 延べ 1,654件

(5) 障害福祉助成事業

障害のある人が自立した生活を営むことができるよう支援をすることにより、障害福祉サービスの向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
福祉タクシー利用料金助成事業	8,058 千円	交付者数 638人 ・利用券利用枚数 9,224枚
心身障害者自動車燃料費助成事業	14,752 千円	支給者数 1,007人
心身障害者バス・鉄道共通カード助成事業	8,431 千円	交付者数 613人
難聴児補聴器購入費助成事業	190 千円	交付者数 3人

(6) 障害者生活支援事業

障害者総合支援法で規定する障害福祉サービスの利用に係る自立支援給付の事業を実施することにより、障害のある人が自立した生活を営むことができるよう寄与することができました。

事業名	事業費	概要
障害者緊急通報システム事業	569 千円	設置件数 25件
障害者配食サービス事業	306 千円	利用者数 9人 利用食数 延べ1,531食
障害者就労支援センター業務委託事業	14,941 千円	登録者数 39人 利用件数 延べ2,931件 就職者数 42人
介護給付・訓練等給付事業	970,274 千円	主な障害福祉サービス ・生活介護 利用者数 延べ1,380人 ・居宅介護 利用者数 延べ1,482人 ・施設入所支援 利用者数 延べ1,051人 ・就労継続支援B型 利用者数 延べ1,659人 ・短期入所 利用者数 延べ 269人 ・児童発達支援 利用者数 延べ 501人 ・放課後等デイサービス 利用者数 延べ 710人
日常生活用具給付事業	17,681 千円	給付件数 延べ1,567件

(7) 障害者施設等運営支援事業

各施設に対して補助金を支給することにより、障害のある人が円滑な日常生活を送ったり、社会との交流促進を図ることができるようになりました。

事業名	事業費	概要
地域活動支援センター事業	51,681 千円	対象施設 5施設 朝霞市在住の利用者数 延べ5,670人
生活ホーム補助事業	4,635 千円	対象施設 1施設 朝霞市在住の利用者数 延べ 60人

(8) 臨時福祉給付金給付事業

消費税率の引き上げに伴い、低所得者等に対し、臨時福祉給付金を給付することで経済的な支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
臨時福祉給付金給付事業	219,780 千円	対象者数 15,951人 給付額 10,000円 (加算の場合 15,000円)

(9) 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定事業

平成25年度に実施したアンケート及びパブリックコメントによる市民の意見を踏まえ、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進会議で審議を行い、第6期計画を策定することができました。

事業名	事業費	概要
高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定事業	4,251千円	会議開催数 6回 パブリックコメントの実施 平成26年12月15日～平成27年1月16日

(10) 介護保険利用者負担軽減対策費補助事業

低所得者に対し、介護保険利用者負担軽減対策事業を実施し、介護保険サービスの費用負担の急激な増加を緩和しました。

事業名	事業費	概要
介護保険利用者負担軽減対策費補助事業	69,041千円	対象者 介護保険利用者負担段階 第1段階～第3段階の方 利用件数 延べ14,976件

(11) 後期高齢者医療健康診査事業

人間ドックの検診を実施し、後期高齢者の健康管理の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
人間ドック検診実施事業	12,290千円	後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、朝霞地区の医療機関で人間ドックを実施 受診者数 378人
人間ドック検診費補助金交付事業	336千円	後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、朝霞地区以外の医療機関で人間ドックを受診した場合に補助金を交付 交付者数 10人

## (12) 自立生活支援事業

在宅福祉サービスを提供することにより、高齢者が在宅で自立した生活を営むことに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
総合福祉センター 訪問介護事業	20,347 千円	対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 403人
総合福祉センター 通所介護事業	51,837 千円	対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 423人 開所日数 249日
生活支援員派遣事業	933 千円	対象者 要介護認定非該当者、要支援・要介護者 利用者数 延べ 31人
寝具類乾燥車派遣事業	1,065 千円	対象者 ねたきりなどで、介護者がいない住民税非課税の高齢者 利用者数 37人 派遣回数 470回
移送サービス事業	7,978 千円	対象者 移送用車両を利用しなければ移送困難な要介護者 登録者数 247人
ねたきり老人等 手当支給事業	15,220 千円	対象者 ねたきりや重度の認知症高齢者 支給者数 158人 支給月数 延べ1,522月
入浴助成事業	1,130 千円	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯で、自宅に入浴設備の無い 高齢者 利用者数 59人 利用回数 延べ2,498回
高齢者バス・鉄道共通 カード給付事業	15,011 千円	対象者 年度内において70歳以上の高齢者 交付内容 70歳到達者は2,000円分のバス・鉄道共通カードを交付。 継続者（前年度交付者）には1,000円を振り込み カード交付者数 1,139人 継続者数 10,880人
総合福祉センター災害用 備蓄物資整備事業	42 千円	災害時における総合福祉センター通所者（通所介護（デイサービス） 利用者）の1日分備蓄食糧・飲料水を購入。 アルファ米（五目） 1箱（1箱50個入） アルファ米（わかめ） 1箱（1箱50個入） 災害用飲料水 42本（1本2ℓ）

## (13) 家族介護支援事業

要介護高齢者やその家族を援助し、経済的・精神的な負担等の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
紙おむつ支給事業	7,616 千円	対象者 ねたきりで、住民税非課税の高齢者 利用者数 210人 利用回数 延べ1,746回

(14) 安心見守り支援事業

ひとり暮らし等高齢者の安否確認などを行うことにより、住み慣れた自宅で安心して生活できる支援体制を整えています。

事業名	事業費	概要
高齢者緊急通報システム事業	4,127千円	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯などで、慢性的な疾患を有する世帯 利用者数 229人
高齢者安心見守り通報システム事業	3,568千円	対象者 日常生活に不安を有する高齢者世帯 利用者数 289人
配食サービス事業	10,021千円	対象者 自ら食事の支度をすることが困難なひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 363人 利用食数 延べ50,103食
乳酸飲料配付事業	226千円	対象者 高齢者サービス及び介護サービスを利用していない75歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 48人 利用本数 延べ 5,251本

(15) 生きがい活動支援事業

老人クラブ育成事業を実施し、高齢者の社会参加を促進することができました。

事業名	事業費	概要
老人クラブ育成事業	2,036千円	60歳以上の高齢者30人以上で構成する老人クラブに補助金を交付 該当クラブ数 28クラブ 該当者数 1,332人
生きがい活動支援通所事業	4,962千円	一定の要件を満たしたボランティア団体などが、要援護高齢者の通所事業を行う場合の事業費の一部を補助 事業箇所数 3か所

(16) 住宅支援事業

家具転倒防止器具等の設置事業を実施し、住み慣れた自宅で安心して生活できるようになりました。

事業名	事業費	概要
家具転倒防止器具等設置費補助事業	10千円	対象者 65歳以上の方のみで構成されている高齢者世帯と障害のある方のみで構成されている世帯又は障害のある方と高齢者のみで構成されている世帯 利用世帯数 1世帯 補助金額 10,000円 (1世帯10,000円限度)

(17) 敬老事業

敬老祝金給付事業などを実施し、長寿を祝福し住民福祉の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
敬老祝金給付事業	15,164千円	対象者 77歳、88歳、99歳、100歳の方 対象者数 1,390人

(18) 特別養護老人ホーム管理運営事業

指定管理により事業を実施し、要支援・要介護高齢者に介護保険法に規定するサービスを提供することができました。また、施設整備等を実施し、施設利用者が快適に過ごせるようになりました。

事業名	事業費	概要
特別養護老人ホーム 朝光苑運営事業	11,157 千円	特別養護老人ホーム (定員75人) 対象者 要介護者 入所者数 延べ24,360人 ショートステイ (14床) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 4,214人 デイサービス (定員25人) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 5,899人 開所日数 299日 居宅介護支援事業者 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 978人
朝光苑施設改修工事	14,234 千円	ピット内配管改修工事 給湯管、給水管の腐食及び老朽化による漏水の為、ピット内配管を改修

(19) 児童相談事業

保健師、助産師、保育士、ホームヘルパー等の支援員が家庭に訪問し、養育に関する指導及び助言をすることにより、児童の健全な養育環境の確保を図ることができました。

事業名	事業費	概要
養育支援訪問事業	203 千円	利用者数 6人 利用日数 49日(助産師 15日、保育士 34日)

(20) 家庭児童相談員事業

家庭児童相談員が、子育て中の保護者や子ども自身、地域の方から様々な問題・心配なことについて相談を受けることにより、相談者の問題の解消や軽減に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
家庭児童相談員事業	3,552 千円	相談日数 244日 相談件数 739件

(21) 地域行動計画推進事業

あさか子どもプラン推進委員会において「次世代育成支援行動計画」に位置付けられた事業の進捗状況等に対して、意見等をいただき、報告としてまとめ、計画の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
次世代育成支援行動 計画推進事業	416 千円	委員数 22人 開催回数 3回

(22) こども医療費支給事業

こどもに対する医療費の一部を助成したことにより、子育て世帯への経済的支援とともに、こどもの保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要			
こども医療費支給事業	552,974 千円	対象者 入院：0歳～18歳年度末 通院：0歳～中学 3年生			
			登録数	支給件数	支給額
		0歳児	1,457人	25,000件	56,167千円
		1歳児	1,342人	30,544件	49,605千円
		2歳児	1,339人	25,592件	35,865千円
		3歳児	1,293人	25,245件	34,636千円
		4歳児	1,232人	23,912件	34,323千円
		5歳児	1,166人	21,589件	31,064千円
		6歳児	1,207人	21,360件	34,591千円
		7歳児	1,189人	18,582件	36,092千円
		8歳児	1,168人	16,519件	32,806千円
		9歳児	1,085人	16,004件	31,593千円
		10歳児	1,167人	13,761件	27,659千円
		11歳児	1,081人	13,105件	25,679千円
		12歳児	1,114人	12,137件	25,536千円
		13歳児	1,162人	11,305件	24,539千円
		14歳児	1,173人	10,383件	22,680千円
		15歳児	1,118人	4,629件	10,899千円
		16歳児	1,076人	22件	1,122千円
17歳児	24人	20件	729千円		
18歳児	24人	8件	484千円		
計	20,417人	289,717件	516,069千円		

(23) ひとり親家庭支援事業

ひとり親家庭等に対して医療費の一部を助成したことにより、経済的な支援とともに、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要	
ひとり親家庭支援事業	50,767 千円	対象者 医療保険に加入している母子、父子、養育者家庭の18歳になった年度内までの児童と、その母、父、養育者	
		対象者数 1,768人	
		支給件数 20,267件	

(24) 子育て世帯臨時特例給付金給付事業

消費税率の引き上げに伴い、子育て世帯に対し、子育て世帯臨時特例給付金を給付することで経済的な支援をすることができました。

事業名	事業費	概要	
子育て世帯臨時特例給付金給付事業	168,219 千円	支給対象児童数 15,666人	
		支給件数 9,929件	

(25) 児童館管理運営事業

子どもの居場所づくり、健全育成の場として、各種事業を実施し、児童・生徒に安全に遊べる機会を提供することができました。

事業名	事業費	概要
児童館管理運営事業	205,618 千円	<p>【きたはら児童館】                      工作事業46回、幼児事業299回、児童事業212回、                      幼児・児童事業19回、交流事業6回、季節事業20回、                      大事業(春・夏・クリスマス会)3回、                      大会2回、調理事業2回、館外事業4回、合同事業14回、                      ボランティア事業1回</p>
		<p>【はまさき児童館】                      工作事業27回、幼児事業103回、児童事業69回、                      幼児・児童事業329回、交流事業24回                      大事業(春・夏・クリスマス会)3回、                      大会23回、調理事業4回、合同事業14回、                      ボランティア事業5回</p>
		<p>【みぞぬま児童館】                      工作事業33回、幼児事業142回、児童事業348回、                      幼児・児童事業70回、交流事業19回、季節事業14回、                      大事業(春・夏・クリスマス会)3回、                      調理事業2回、合同事業14回、                      ボランティア事業15回</p>
		<p>【ねぎしだい児童館】                      工作事業70回、幼児事業235回、児童事業140回、                      幼児・児童事業31回、交流事業2回、季節事業20回、                      大事業(春・夏・クリスマス会)3回、                      大会4回、調理事業8回、館外事業8回、合同事業14回                      ボランティア事業1回</p>
		<p>【ひざおり児童館】                      工作事業27回、幼児事業269回、児童事業219回、                      幼児・児童事業13回、交流事業7回、季節事業45回、                      大事業(春・夏・クリスマス会)3回、                      大会4回、調理事業12回、館外事業5回、合同事業13回</p>

(26) 保育園運営事業

保育に関する取組として、病気等により家庭での保育が一時的に困難な場合、児童をお預かりする一時的保育事業を行いました。また、公設保育園の園庭を開放し、保育園の遊びを通して地域の子育て家庭を支援したほか、公設保育園に在園している障害のある児童に、安全で健やかに生活できるよう小児科医等による巡回指導を実施するなど、良好な保育サービスを提供することができました。

事業名	事業費	概要
一時的保育事業	—	実施園 東朝霞保育園、さくら保育園 対象者 家庭での保育が困難な満1歳以上で小学校入学前の児童 ・非定型保育サービス 内容 平均週3日を限度とし、保護者の仕事、職業訓練、就学などで、断続的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ1,018人 ・緊急保育サービス 内容 保護者の病気、出産、災害、冠婚葬祭などにより、緊急・一時的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ 304人 ・リフレッシュサービス 内容 保護者の育児疲れ解消等の私的な理由その他の事由により、一時的に保育が必要となる場合 利用者数 延べ 359人
保育園園庭開放（一緒に遊ぶ保育事業）	—	開催日 毎月2回 午前9時30分～午前11時00分 実施園 公設保育園11園 対象者 就学前児童及び保護者 参加者数 保護者 1,644人、児童 1,832人
育成保育（巡回指導）事業	—	実施園 公設保育園9園（宮戸・仲町保育園を除く） 実施回数 年2回（各園） 対象児童数 27人

(27) 子育て支援センター運営事業

子育てに対する相談・指導や子どもの遊び場・イベントなどの情報提供を行うほか、子育てサークルの支援などを実施したことにより、親の不安が解消し、安心した子育てができるように寄与することができました。

事業名	事業費	概要
子育て支援センター事業	10,826 千円	実施場所 さくら子育て支援センター、きたはら子育て支援センター 来所者数 保護者 15,048人 児童 17,210人 相談者数 243人 子育て電話相談 毎週月～土曜日 電話相談 41件

(28) 民間社会福祉施設等運営支援事業

待機児童の解消のため、本来の1歳児受入枠とは別に、1歳児特別受入枠を設ける保育園に対し、運営費を交付することにより、受入枠の拡大を図ることができました。

事業名	事業費	概要
1歳児緊急待機児童対策事業	17,583 千円	入園者数 仲町どろんこ保育園 8人 あさしがおかアンジュ保育園 8人

(29) 民間社会福祉施設整備補助事業

社会福祉法人が設立する認可保育園の整備費に対し補助を行ったことにより、保育園の入園待機児童の解消に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
社会福祉法人立保育園整備補助事業	227,812 千円	交付団体数 1団体 社会福祉法人 滝の根会 滝の根保育園 定員150人

(30) 給食食材放射性物質測定事業

放射性物質測定を実施したことにより、児童に安全・安心な保育園給食を提供することができました。

事業名	事業費	概要
給食食材放射性物質測定事業	3,259 千円	保育園数 27園 放射性物質の検出なし

(31) ファミリーサポートセンター運営事業

育児の援助を受けたい方と、育児の援助ができる方が会員登録し、センターのアドバイザーが希望に合った会員を紹介するサポート業務を行い、地域の子育ての支え合いを図ることができました。

事業名	事業費	概要
ファミリーサポートセンター運営事業	5,035 千円	会員数 ファミリー会員 869人 サポート会員 160人 両方会員 90人 合計 1,119人 活動回数 延べ2,319回

(32) 家庭保育室支援事業

市内に住所を有し、朝霞市指定家庭保育室に入室している0歳児（生後8週間以上）から2歳児までの保護者に対して補助金を支給することにより、認可保育園保護者との負担の格差是正を図ることができました。

事業名	事業費	概要
家庭保育室保護者負担軽減費補助事業	82,934 千円	支給者数 0歳児 延べ 769人 1歳児 延べ1,412人 2歳児 延べ1,629人

(33) 子ども・子育て支援事業計画策定事業

朝霞市子ども・子育て会議における意見を踏まえ、子ども・子育て支援施策を総合的かつ計画的に推進するための「朝霞市子ども・子育て支援事業計画」を策定することができました。

事業名	事業費	概要
子ども・子育て支援事業計画策定事業	3,988 千円	朝霞市子ども・子育て会議 会議開催回数 7回 委員数 25人

(34) 浜崎放課後児童クラブ保育室建設事業

増加する放課後児童クラブ入所者に対応するため、朝霞第三小学校敷地内に浜崎放課後児童クラブ保育室の分室を建設するため、工事を開始しました。

事業名	事業費	概要
浜崎放課後児童クラブ保育室建設事業	21,004 千円	敷地面積 339.9㎡ 構造 2階建(軽量鉄骨造) 延床面積 316.3㎡ 定員 105人 ⇒ 135人 (30人増)

(35) 障害児放課後児童クラブ管理運営事業

障害児放課後児童クラブの事業運営をNPO法人なかよしねつとに委託し、放課後や長期休業中の遊びや生活の場を提供したことで、児童の成長・発達を促すことができました。

事業名	事業費	概要
障害児放課後児童クラブ管理運営事業	33,907千円	対象者 市内の小・中学校及び県内の特別支援学校などに通学する障害児 入所者数 13人

第04款 衛生費

(1) あさか健康プラン21推進事業

あさか健康プラン21を推進することにより、市民一人ひとりが前向きに元気で生活することに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
あさか健康プラン21推進事業	1,265千円	あさか健康プラン21講演会 参加者数 80人 健康まつり 参加者数 271人 健康づくり情報の発信回数 5回

(2) 育み支援バーチャルセンター事業

発達障害を含む発達につまずきのある子どもたちの早期発見、早期支援ととぎれのない総合的な支援を図る育み支援バーチャルセンター事業の利用者が増え、多くの発達障害児者の地域生活支援に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施者数	対象者
育み支援バーチャルセンター事業	9,924千円	巡回相談（保育園）	101人	保育園児、保育士
		巡回相談（幼稚園）	92人	幼稚園児 幼稚園教諭
		巡回相談（小中学校）	203人	小中学生 小中学校教諭
		巡回相談報告会	161人	保育士、幼稚園教諭 小中学校教諭等
		発達相談	161人	発達が気になる児童 及び保護者
		親子グループ指導等	385人	

(3) 妊婦一般健康診査等事業

妊婦一般健康診査等事業の実施により、妊娠中の異常の早期発見と適切な治療につながり、安全な出産に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
妊婦一般健康診査事業	130,644千円	一般健康診査14回 (問診及び診察、血圧・体重測定、尿化学検査、血液検査・血液型、梅毒血清反応検査、貧血・超音波)	延べ 17,196人	妊婦
		B型肝炎抗原検査	1,399人	
		C型肝炎抗体検査	1,397人	
		子宮頸がん検診	1,303人	
		HIV抗体検査	1,395人	
		HTLV-V1	1,381人	
		クラミジア	1,363人	

(4) 乳幼児健康診査事業

乳幼児の健全な発育発達を図るため、乳幼児健康診査を行ったことで疾病の早期発見及び育児支援に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
乳幼児健康診査事業	18,509 千円	4か月児健康診査	1,433人	4か月児
		10か月児健康診査	1,345人	10か月児
		1歳6か月児健康診査	1,329人	1歳6か月児
		3歳児健康診査	1,286人	3歳児

(5) 母子訪問指導事業

育児上保健指導が必要な方に対しての、保健師・助産師等による訪問指導により、健康の保持増進を図ることができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施件数	対象者
母子訪問指導事業	8,879 千円	新生児等訪問指導	1,161件	おおよそ 生後1・2か月児と その産婦
		乳児家庭全戸訪問事業	367件	生後4か月児と その親
		乳幼児訪問指導	846件	乳幼児とその親
		未熟児訪問指導	29件	養育医療受給児と その親
		健診未受診児訪問	110件	健診未受診児

(6) 未熟児養育医療給付事業

入院を必要とする未熟児の医療費について、自己負担分を公費負担することにより、扶養義務者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
未熟児養育医療給付事業	8,862 千円	対象者 次のいずれかに該当する乳児（1歳未満） ①出生時の体重が2,000g以下 ②生活力が弱く、医師が入院養育を必要と認めた場合 給付件数 39件

(7) 予防接種事業

予防接種を実施することにより、感染症の感染及び発症予防、症状の軽減化を図ることができました。

事業名	事業費	種類	実施者数	対象者	
各種予防接種事業	392,390 千円	四種混合等	個別接種	31,546人	乳幼児 小・中・高校生
		高齢者インフルエンザ	個別接種	10,855人	65歳以上
		小児用肺炎球菌補助的追加接種	個別接種	392人	1～4歳
		高齢者肺炎球菌（定期接種）	個別接種	2,330人	65歳、70歳、75歳、 80歳、85歳、90歳、 95歳、100歳以上
		高齢者肺炎球菌（任意接種）	個別接種	771人	上記以外の65歳以上

(8) 健康危機対策事業

庁内対策委員会を開催するとともに、市民への啓発活動、必要衛生用品の準備や対策行動計画の策定を行うことにより、感染症（新型インフルエンザ等）や熱中症などの発生・予防及び感染の拡大を防止するための対策を図ることができました。

事業名	事業費	概要
健康危機対策事業	475千円	庁内対策委員会の開催 市民への感染症等に関する情報提供等の啓発活動 クールオアシスの設置や市民への熱中症に関する情報提供等の啓発活動 感染症対策用衛生用品の準備 新型インフルエンザ等対策行動計画の策定 災害時医療救護マネージメントセンター備品の整備

(9) 歯科保健事業

幼児及び成人に対して歯の健康診査、フッ化物塗布、保健指導、健康教育を実施したことにより、虫歯予防や歯周病予防に寄与することができました。

事業名	事業費	内容	受診者数	対象者
歯科保健事業	4,246千円	成人歯科健康診査	532人	16歳以上の市民
		親子歯科健康診査	364人	5歳児とその保護者
		フッ素塗布受診者	1,086人	3歳児健康診査受診者

(10) 精神保健事業

ゲートキーパー研修を充実させたことで、こころの健康づくりの推進を図ることができました。

事業名	事業費	事業内容	参加者数	対象者
精神保健事業	1,140千円	精神保健教育事業（講演会・家族教室）	延べ81人	市民等
		精神保健相談事業（電話・面接等）	延べ477人	精神障害者等
		ソーシャルクラブ（社会復帰支援事業）	延べ141人	
		訪問指導	延べ60人	
		自殺対策事業（ゲートキーパー研修）	延べ106人	庁内職員等
		自殺対策事業（パンフレット配布）	—	市民等 4,000枚配布
		自殺対策事業（こころの体温計）	—	総アクセス件数 23,115件 （うち朝霞市民 14,617件）

(11) がん検診事業

がん検診を実施し、がん予防及び早期発見、早期治療に寄与することができました。

事業名	事業費	がん検診の種類	受診者数	対象者
がん検診事業	193,598千円	胃がん	4,442人	30歳以上
		子宮がん（頸部）	4,768人	20歳以上の女性
		子宮がん（体部）	553人	
		乳がん	4,720人	30歳以上の女性
		大腸がん	11,146人	30歳以上
		肺がん	10,954人	
		肺がん（喀痰）	466人	
		前立腺がん	4,036人	55歳以上の男性

(12) 成人健康診査事業

健康診査を実施し、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）の該当者・予備軍を抽出して、保健指導を実施し、生活習慣を改善するための機会とすることができました。

事業名	事業費	検査項目等	受診者数	対象者
成人健康診査事業	5,499千円	成人健康診査（集団健診）	562人	30歳から39歳
		健康診査（個別健診）	270人	40歳以上の 生活保護受給者
		保健指導	11人	受診者のうち 保健指導該当者

(13) 骨粗しょう症予防事業

骨粗しょう症の予防検診・教室を実施し、骨粗しょう症の早期発見とその予防法について、啓発活動を実施したことにより、生活習慣を見直す機会とすることができました。

事業名	事業費	検査項目等	受診者数	対象者
骨粗しょう症予防事業	1,820千円	骨密度測定	1,062人	40、45、50、55、 60、65、70歳女性 健康まつりにおいては 16歳以上の方

(14) 彩夏ちゃん健康長寿プロジェクト事業

急速に高齢化が進む中、健康づくりと生きがい、社会参画を組み合わせた事業展開を図ることにより、健康で長生きできる（健康長寿）市民を増やすことに寄与することができました。

事業名	事業費	項目等	参加者数	対象者	
彩夏ちゃん健康長寿プロジェクト推進事業	6,791千円	団地まるごといきいき事業	96人 延べ661人	膝折団地・コン フォール東朝霞住民	
		ぐらんば育児支援事業	シンポジウム	40人	全市民
			養成講座	14人	55～70歳までの シニア男性

(15) 健康増進センター管理運営事業

健康増進センターの管理運営を行い、市民の健康の維持・増進及び体力づくりを図ることができました。

事業名	事業費	概要
健康増進センター管理運営事業	175,511千円	開所日数 285日 入場人数 155,899人(1日平均 547人) 利用内訳 プール 76,861人 リフレッシュルーム 11,194人 トレーニングルーム 67,844人

(16) 環境美化事業

きれいなまちづくり運動として、自治会・町内会の協力のもと市内一斉清掃活動を実施することにより、日常生活に伴う環境への負荷の低減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
きれいなまちづくり運動事業	4,014千円	実施日 (春)平成26年5月25日 (秋)平成26年10月26日 参加団体数 (春)77団体 (秋)79団体 ごみの量 (春)33.81t (秋)31.55t 配布物 軍手 4,000ダース(春、秋分) ごみ袋 27,000枚(春、秋分)

(17) 不法投棄対策事業

不法投棄に対する監視パトロールなどを実施することにより、生活環境の向上に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
不法投棄処理事業	2,848 千円	不法投棄監視パトロール時発見地点数 128か所 不法投棄通報件数 418件

(18) 太陽光発電普及推進事業

地球温暖化対策の一環として、環境への負荷の少ない住宅用太陽光発電システムの設置費の一部を助成し、太陽光を利用したクリーンエネルギーの導入の促進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
太陽光発電システム設置費補助事業	7,835 千円	補助額 太陽電池モジュールの出力1kW当たり 35,000円(上限100,000円) 補助件数 79件

(19) ごみ減量・リサイクル推進補助事業

資源物を回収する団体に地域リサイクル活動推進補助金を交付することにより、ごみの減量化及び再資源化の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
地域リサイクル活動推進補助事業	14,862 千円	登録団体数 176団体(平成27年3月末現在) 補助額 10円/kg(平成26年6月まで) 補助額 5円/kg(平成26年7月から) 回収実績 紙類 2,037,665kg 布類 111,578kg 金属類 58,096kg

(20) 可燃ごみ処理事業

120 t 炉のごみ焼却処理施設(平成7年稼動)の老朽化に伴い、機械及び電気に係る主要設備の更新により機能回復を図るため、施設の延命化工事(5年計画の5年目)を実施し、適切にごみを処理することができました。また、市民の放射性物質汚染への不安を解消するため、クリーンセンターで発生する焼却灰等の放射性物質を測定しました。測定結果は国の基準値を大幅に下回りました。

事業名	事業費	概要
ごみ焼却処理施設延命化対策事業	93,450 千円	ガス冷却塔更新工事
焼却灰等放射性物質測定事業	531 千円	ごみ焼却処理施設で発生する焼却灰、飛灰の放射性物質測定(毎月1回)、不燃物の放射性物質測定(年2回)

(21) 資源ごみ処理事業

ごみの減量化及び資源化を目的としてごみの分別収集に努め、資源ごみのリサイクルの推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
資源ごみ収集運搬事業	197,160 千円	収集実績 プラスチック 1,634,500kg びん 1,014,610kg かん 393,340kg ペットボトル 512,410kg 新聞 915,850kg 雑紙 1,318,530kg 布類 441,610kg ダンボール 989,230kg 紙パック 3,310kg 計 7,223,390kg

(22) 塵芥処理事務事業

資源物の再生利用促進のため、ごみ集積所の巡回監視による分別指導及び資源持ち去り防止パトロールを実施しました。ごみ集積所における適正なごみ排出を促すことにより清潔なごみ集積所を保ち、市民の快適な生活環境の形成の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
ごみ集積所監視パトロール事業	1,080 千円	巡回日数 102日 巡回者数 延べ 204人 巡回箇所数 延べ 4,376か所 分別指導件数 延べ 15件

(23) リサイクルプラザ運営事業

不用になった物のリサイクル講座・教室、ごみの減量や環境に関する講演事業等を通じ、3Rについての意識啓発を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民公開講座	347 千円	内容 布のリフォーム、布ぞうり作り、さき織り教室、 固形石けん作り、子ども講座、環境大学等 全53回 参加者数 延べ851人
リサイクルプラザ企画運営協議会	430 千円	内容 総会1回、定例会12回、検討会11回 参加者数 延べ336人

(24) リサイクル家具類販売事業

家庭で不用になった家具類を引取り、修理・再生して抽選販売することで、ごみの減量及び3Rの意識啓発を図ることができました。

事業名	事業費	概要
リサイクル家具類収集展示販売事業	5,903 千円	家具収集 226件(449点) 家具持込 169件(250点) 家具販売 公開抽選会 12回 展示 669点 販売 622点 購入申込数 延べ 3,275点

第05款 労働費

(1) 内職相談事業

家庭外で働くことが困難な市民で内職を希望する方に対し、市民相談室で内職相談を実施することにより、35人に内職をあっせんすることができました。

事業名	事業費	概要
内職相談事業	712 千円	相談日 毎週火・金曜日 相談件数 269件 求職件数 266件 求人相談 3件

第06款 農林水産業費

(1) 市民農園事業

農地を借り上げ、市民農園として整備及び管理したことにより、都市化の進む中で緑地として潤いのある環境づくりに資するとともに、市民が実際に野菜等を栽培する場を提供することで、農業に対する理解を深めることができました。

事業名	事業費	概要
市民農園事業	9,658 千円	農園管理 9か所 676区画 既存農園整備工事 5,317㎡ 218区画

(2) 農業振興支援事業

農業生産高の中心的位置を占める短根人参・ほうれん草の出荷箱を購入した農業者に対して補助金を交付することにより、地場野菜の振興を図ることができました。

事業名	事業費	概要
地場野菜振興事業	1,892千円	補助対象 短根人参・ほうれん草の出荷箱 補助率 購入価格の1/4以内 補助件数 120件

第07款 商工費

(1) 中小企業融資支援事業

市内中小企業者に対し、事業資金の融資支援を行うことにより、市内中小企業の振興及び経営の安定化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
中小企業融資支援事業	124,217千円	貸付限度額 無担保無保証人特別資金融資 12,500,000円 中口融資 15,000,000円 (設備資金は20,000,000円) 融資件数 51件 融資金額 340,450,000円

(2) 商工会支援事業

朝霞TMO構想認定推進事業者(商工会)に対し、構想事業実施に係る経費の一部を補助することにより、中心市街地の活性化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
中心市街地活性化推進事業費補助事業	5,700千円	中心市街地活性化推進事業費補助金 5,700,000円

(3) 商店会支援事業

商店街施設整備事業を実施する商店街団体に対し、整備の一部を補助することにより、商店会の活性化及び安心・安全を確保することができました。

事業名	事業費	概要
商店街施設整備補助事業	2,586千円	補助率 対象工事費(国・県の補助金を除く額)の2/3 (上限10,000,000円) 補助内容 防犯カメラの設置 件数 2件

(4) 個人住宅リフォーム資金補助事業

市内施工業者により個人住宅をリフォームする市民に対し、リフォーム資金の補助を交付することにより、地域経済対策の一環として市内経済の活性化を促進することができました。

事業名	事業費	概要
個人住宅リフォーム資金補助事業	4,987千円	補助率 対象工事費(税抜)の5%(上限50,000円) 交付件数 116件 工事費総額 166,349,579円(税込)

(5) シティ・セールスイベント事業

シティ・セールス朝霞ブランドカタログを作成・配布することにより、朝霞市をPRすることができたほか、冬のイベントとして、北朝霞どんぶり王選手権を開催することにより、地域経済の活性化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
シティ・セールス事業	896千円	カタログ作成 8,000部 北朝霞どんぶり王選手権会場設営

(6) 起業家育成支援事業

起業家育成相談や起業支援セミナーを開催することにより、本市で起業する方が増加し、産業活性化を促すことができました。

事業名	事業費	概要
起業家育成支援事業	2,250 千円	起業家育成相談 件数 26件 起業支援セミナー 実施回数 4回(参加者128人) 図書館ビジネス支援サービス事業 利用者数 264人

第08款 土木費

(1) 建築物耐震化促進事業

耐震診断や耐震改修を実施する市内の既存建築物の所有者に対して、補助金を交付したことにより、地震による既存建築物の倒壊などの被害を防ぐ等、安全な建築物の整備を促進することができました。

事業名	事業費	概要
建築物耐震化促進事業	5,874 千円	対象 市内にある建築確認を取得した昭和56年5月31日以前に着工した建築物 耐震診断は、原則市内にある建築士事務所の建築士が診断したもの 耐震改修は、原則市内の建設業者が施工したもの 対象者 建築物の所有者又は管理を行う団体(管理組合など) 補助件数 耐震診断補助件数 戸建住宅 4件(うち補助金割増件数 4件) 共同住宅 1件(215戸) 耐震改修補助件数 戸建住宅 3件(うち補助金割増件数 3件)

(2) 道路改良事業・歩道整備事業・道路舗装事業

地域の実情にあった道路改良工事、歩道設置工事及び舗装改修工事を実施したことにより、歩行者等が安全で円滑な通行ができています。

区分	事業名	事業費	着工年月日	完成年月日	概要
道路改良工事・歩道整備工事・道路舗装工事	市道2002号線歩道築造工事	1,274 千円	26.4.24	26.6.23	工事延長 L=58.7m
					地先境界ブロック据付 L=58.7m
					透水性舗装工 A=53.6㎡
	市道5号線歩道築造工事	1,296 千円	26.8.19	26.8.30	工事延長 L=22.0m
					地先境界ブロック据付 L=22.0m
					透水性舗装工 A=38.0㎡ 横断防止柵 L=15.0m
	市道6号線舗装改修工事	10,660 千円	26.9.12	26.12.19	工事延長 L=411.0m 切削オーバーレイ工(t=5cm) A=2050.0㎡
	市道225号線道路改良工事	13,446 千円	26.12.10	27.3.20	工事延長 L=128.0m 掘削工 A=392.0m <sup>3</sup>
					側溝溝 L=256.0m
					路盤工(上層、下層) A=641.0㎡ 舗装工(表層、基層) A=641.0㎡
	市道9号線歩道築造工事	1,814 千円	27.1.22	27.3.20	工事延長 L=30.0m 透水性舗装工 A=43.0㎡
					アスファルト舗装工 A=11.0㎡
ガードパイプ設置 L=22.0m 地先境界ブロック据付 L=30.0m					
市道5号線道路改良工事	1,285 千円	27.3.13	27.3.27	工事延長 L=11.0m 透水性舗装工 A=13.2㎡	
				アスファルト舗装工 A=12.1㎡	
				歩道境界ブロック据付 L=5.4m 地先境界ブロック据付 L=7.2m	

(3) 朝霞駅南口駅前通りアメニティーロード化事業

協議会や意見交換会を開催したことにより、交通社会実験実施に向けた協議が進展しました。

事業名	事業費	概要
朝霞駅南口駅前通り アメニティーロード化 事業	2,138 千円	交通社会実験に向けた計画準備、諸条件整理、住民等合意形成支援、 報告書作成

(4) 黒目川桜並木管理事業

黒目川花まつりにあわせて、提灯や灯籠などを設置し、黒目川沿いに彩りを加えました。また、埼玉県による黒目川まるごと再生プロジェクトの一環として、モニュメントを製作しました。

事業名	事業費	概要
黒目川桜並木管理事業	8,752 千円	黒目川花まつりにあわせて、提灯や灯籠などを設置 黒目川のモニュメントとして水車を製作

(5) 落橋防止対策事業

黒目川に架かる新高橋の落橋防止対策工事を実施したことにより、緊急車両や歩行者等が安心して通行できています。また、行政界に架かる宮戸橋の耐震補強工事を行うため、志木市との管理協定に基づき費用の一部を負担しました。

事業名	事業費	概要
落橋防止対策事業	6,318 千円	新高橋（PC橋、橋長31.2m）の落橋防止工事
宮戸橋耐震補強 工事負担事業	21,519 千円	耐震補強工事費用の1/2を負担

(6) 市営住宅事業

住宅に困窮している低所得の方、高齢の方、また障害のある方等に対し住宅を供給し、社会福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
市営住宅事業	55,560 千円	市営仲町住宅(都市再生機構コンフォール東朝霞) 借上戸数 50戸（1DK27戸、2DK23戸）

(7) 景観まちづくり推進事業

景観計画の策定を行なうため策定委員会を開催し、計画の素案を取りまとめました。

事業名	事業費	概要
景観まちづくり推進事業	2,824 千円	景観計画策定委員会 開催回数 3回 委員 14人

(8) 都市計画マスタープラン策定事業

検討委員会を開催し、現行計画の中間に見直しを実施し、計画策定に向け進捗を図ることができました。

事業名	事業費	概要
都市計画マスタープラン 策定事業	3,790 千円	検討委員会の開催 5回 委員数 17人

(9) 根岸台五丁目土地区画整理推進事業

土地区画整理組合に対し補助金及び負担金を支出したことにより、根岸台五丁目土地区画整理の進捗を図ることができました。

事業名	事業費	概要
根岸台五丁目 土地区画整理 推進事業	94,300 千円	地区面積 13.8ha 事業期間 平成9年1月28日～平成31年3月31日

(10) 駅東通線整備事業

朝霞駅東口方面の交通アクセスを改善するため、都市計画道路駅東通線の整備に向け、事業認可の延伸を行ったことにより、整備の継続を図ることができました。

事業名	事業費	概要
駅東通線整備事業	2,694千円	延長 180m 幅員 20m 事業期間 平成20年6月3日～平成32年3月31日

(11) 花の植栽事業

わくわくどーむ前のふれあい花壇に花の植栽をしたことにより、市民の緑化に対する意識の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
花の植栽整備事業	5,464千円	ふれあい花壇植栽の管理

(12) (仮称) 基地跡地公園・シンボルロード整備事業

市民主体の朝霞の森運営会議及び運営委員会が運営管理を行うことで、規制の少ない自由な利用をすることができました。また、朝霞の森において、プレーパークの活動を通じて、子どもたちが自由に遊べる環境をつくることができました。

事業名	事業費	概要
(仮称) 基地跡地公園・シンボルロード運営事業	2,245千円	朝霞の森運営会議の開催 3回 朝霞の森運営委員会の開催 10回
冒険遊び場づくり事業	2,490千円	冒険遊び場づくり(プレーパーク)の実施 60日間 参加者 延べ 9,026人

(13) 基地跡地暫定利用事業

維持管理を適切に行うことにより、市民が基地跡地暫定利用広場「朝霞の森」を安全かつ快適に使用することができました。

事業名	事業費	概要
基地跡地暫定利用事業	4,317千円	広場の清掃や利用状況調査を行うための管理員の配置、樹木管理を行うための管理員の配置など

(14) 公園施設長寿命化計画策定事業

公園施設の予防保全的管理による改築等の計画を策定することにより、施設の長寿命化対策を図ることができました。

事業名	事業費	概要
公園施設長寿命化計画策定事業	8,124千円	公園施設長寿命化計画策定 都市公園 39か所

(15) 緑化推進事業

岡特別緑地保全地区の斜面林の風化に対応するため、擁壁設置工事の設計を行いました。また、保護地区及び保護樹木の所有者への奨励金の助成や、生け垣設置奨励補助金の交付を行うことにより、緑化の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
岡緑地擁壁設計事業	1,933千円	延長 25m 高さ 5m
緑化推進事業	13,140千円	保護地区奨励金 26地区 保護樹木奨励金 119本 生け垣設置奨励補助金 1件

(16) みどりのまちづくり基金積立事業

公園用地の取得等の財源に充てるため、みどりのまちづくり基金の積立てを実施しました。

事業名	事業費	概要
みどりのまちづくり基金	151 千円	ふるさと納税 11件 預金利息 1件、他

(17) 緑の基本計画策定事業

緑化推進会議を開催し、計画の見直しの視点を示すことにより、朝霞市の実態に沿った計画の見直しを進めています。

事業名	事業費	概要
緑の基本計画策定事業	3,881 千円	緑の基本計画の改訂

(18) 市内循環バス運営事業

市内循環バスを運行することにより、路線バスが運行されていない地域に居住している方々や通勤・通学者の交通手段の確保及び公共施設を利用する方々の利便性の向上を図ることができました。また、検討委員会を開催し、現在運行している循環バスの車両及び運行形態などの全面的な見直しについて提言をまとめることができました。

事業名	事業費	概要
市内循環バス運行事業	83,631 千円	運行日数 363日 利用者数 382,061人 一日平均 1,053人 検討委員会 開催回数5回

(19) 交通安全施設事業

道路区画線及び道路反射鏡などの設置工事や清掃及び歩道橋の修繕を実施することにより、交通事故防止を図ることができました。

事業名	事業費	概要
交通安全対策事業	13,762 千円	道路区画線(中央線・外側線等表示) L=8,691.0m A=241.0㎡ 道路反射鏡 17基

(20) 道路安心・安全緊急改良事業

市内の危険な交差点などにベンガラ舗装などを実施したことにより、交通安全対策を図ることができました。

事業名	事業費	概要
道路安心・安全緊急改良事業	2,679 千円	路面表示(文字表示、交差点マーク、ベンガラ・カラー舗装等) L=1,404.9m A=211.6㎡ 実施箇所 31か所

## 第09款 消防費

(1) 消防団運営事業

消防団の被服及び資機材を整備することにより、団員の士気の向上や団結力の強化に繋げることができました。

事業名	事業費	概要
消防団運営事業	1,215 千円	新入団員被服、救命胴衣、消防ポンプ車操法吸水管購入

## 第10款 教育費

### (1) 特色ある学校づくり支援事業

児童生徒の学習指導や生徒指導等の支援及び特色ある学校づくりを支援するために、地域人材等を有効に活用することにより、きめ細かな支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
あさか・スクールサポーター配置事業	17,783 千円	実施期間 平成26年4月7日～平成27年3月26日 配置者数 小・中学校15校に17人配置 内 容 児童生徒に対するきめ細かな教育指導の充実を図るために担任の補助として教科指導に従事
小学校低学年補助教員配置事業	29,123 千円	実施期間 平成26年4月7日～平成27年3月26日 配置者数 小学校10校に27人配置 内 容 低学年児童の学校生活へのスムーズな移行を支援し、学習の基礎基本や規律ある態度を育成するために、学級担任を補助
小学校理科支援員配置事業	629 千円	実施期間 平成26年5月1日～平成27年3月7日 配置者数 小学校10校に5人配置（1人につき2校担当） 活動状況 10校の3～6年生で延べ600時間 内 容 学校長の指揮監督のもと、「観察・実験等の実施の支援」「観察・実験等の準備・後片付け」「観察・実験等の計画立案の支援や教材開発の支援」「観察・実験方法等及び理科授業の進め方等の提案・助言」といった業務に従事

### (2) 教育相談事業

いじめ・不登校等、児童生徒の心の問題に対応するため、各中学校にさわやか相談員及びサポート相談員を配置することにより、学校・家庭・地域社会との連携や相談活動の充実を図ることができました。

事業名	事業費	概要
さわやか相談員配置事業	8,781 千円	配置者数 中学校5校に1人ずつ配置 勤務時間 1日6時間 年間210日 内 容 ・いじめ・不登校への対応に関すること ・児童生徒への相談・援助に関すること ・教職員との連携に関すること ・学校・家庭・地域社会との連携に関すること
サポート相談員配置事業	8,398 千円	配置者数 中学校5校に11人配置 勤務時間 1日4時間程度の年間200日 内 容 ・児童生徒とのふれあいや活動を通しての相談・援助 ・地域の巡回・情報収集等に関すること ・学校・家庭・地域社会との連携に関すること

### (3) 日本語指導充実事業

外国人の児童生徒が日本語を十分に理解し、支障なく日常生活を送ることができるよう、各学校からの要請に応じて、日本語の指導が必要な外国人児童・生徒に対して支援員を配置することにより、日本語の指導支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
日本語指導充実事業	823 千円	活動期間 学校長の計画のもとに、教育委員会が決定 活動時間 1週間に2日以内、1日3時間を限度とする 内 容 児童生徒への日本語指導、学習指導等の通訳 児童生徒の在籍する学級担任及び保護者に対する助言・援助

(4) 国際理解教育事業

国際化の進展に伴う朝霞市の英語及び国際理解教育充実のために、外国人講師を市内の小・中学校に派遣し、英語活動を通して英語に親しませることにより、児童の国際感覚及び生徒の実践的なコミュニケーション能力の育成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
英語指導助手派遣事業	41,640 千円	派遣者数 中学校5校を5人の中学校英語指導助手が訪問 小学校10校を5人の小学校専任外国人講師が訪問 内 容 英語の授業における担当教員とのティームティーチング 小学校外国語活動及び国際理解教育活動における指導支援

(5) 特別支援教育事業

各小・中学校において、支援員を配置し活用することにより、通常学級における障害のある児童生徒の学校生活の支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
通常学級における障害のある児童生徒支援員活用事業	11,099 千円	実施校 小学校10校、中学校4校 実施回数 3,015回 内 容 通常学級における障害のある児童生徒の介助及び支援

(6) 教育指導支援事業

小学校3年生の社会科の授業を博物館で行うに際し、バスを借り上げることにより、児童が安全かつ円滑に博物館の授業に参加することができました。

事業名	事業費	概要
博学連携事業	697 千円	博物館から1km以上の距離がある7校にバスを借り上げる

(7) 通学区域整備事業

朝霞市立中学校の自由選択制の概要と各中学校の特色ある学校づくりの内容をパンフレットで配付したことにより、制度の周知及び中学校の特色の紹介に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
通学区域整備事業	114 千円	配付先 小学校6年生の保護者 他 作成部数 2,200部

(8) 小・中学校施設改修事業

地震時における子供たちの安全確保や災害時には地域住民を受け入れ、避難場所としての役割を果たすことから、小・中学校の体育館や武道場の非構造部材の落下防止対策や、老朽化、劣化している外壁を改修することにより、安全安心な施設整備を行うことができました。

事業名	事業費	概要
小・中学校非構造部材安全対策事業	324,481 千円	内 容 吊り天井の撤去、バスケットゴール、照明器具、窓ガラス等非構造部材全般の耐震点検、設計を行い、安全対策工事を実施 実施校 13校 小学校8校 中学校5校 (第四、第五小学校については点検のみ実施) 外壁改修 第八小学校、第三中学校の校舎外壁一部

(9) 小・中学校教育振興事業

小学校5年生及び中学校2年生（第五中学校は1年生）を対象とした林間学校における、バス借上料の全額を市で負担したことにより保護者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
校外学習費用補助事業	16,544 千円	小学校10校 バス34台 宿泊先 長野県立望月少年自然の家 中学校 5校 バス30台 宿泊先 新潟県塩沢スキー場

(10) 小・中学校教材教具整備事業

小・中学校副読本などを無料配付したことにより、効率的な授業を実施することができました。

事業名	事業費	概要
小・中学校副読本等無料配付事業	13,020 千円	小学校3年生社会科副読本「あさか」 小学校4年生社会科副読本「朝霞」 小学校3年生社会科白地図、色地図 小学校4年生社会科白地図、色地図 小・中学校道徳副読本(全児童生徒) 中学校1年生体育補助教材

(11) 小学校特別支援学級事業

特別支援学級の開設に伴い、特別支援学級補助員を配置し、学習活動の補助等を行うことにより、学級活動の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
特別支援学級の開設	1,611 千円	開設場所 朝霞第二小学校 学級数 1学級 児童数 3人 特別支援学級補助員 2人

(12) 学校環境衛生事業

市内すべての小・中学校プール水の放射性物質濃度測定を実施したことにより、児童生徒の安心・安全なプール指導に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
学校プール水の放射性物質濃度測定事業	113 千円	放射性物質測定検査手数料 $7,000円 \times 15校 \times 1.08 = 113,400円$

(13) 給食食材放射性物質測定事業

給食実施日等に実施している従来の放射性物質測定に加え、平成26年10月から根菜類等2品目程度の個別測定を開始したことにより、児童生徒により一層安全安心な学校給食を提供することができました。

事業名	事業費	概要
給食食材放射性物質測定事業	2,081 千円	事務補助員2人による給食食材放射性物質の測定

(14) 生涯学習啓発推進事業

生涯学習を推進するため、情報誌の発行、生涯学習体験教室、市民企画講座の支援、子ども大学あさかなどを実施し、市民に対し広く生涯教育の提供を図ることができました。

事業名	事業費	概要
生涯学習ガイドブック「コンパス」の発行事業	512千円	内 容 団体・サークル情報、講座・教室・催し物情報、学習支援制度、あさか学習おとどけ講座、生涯学習ボランティアバンク、施設ガイド 3,200部発行 概要版音声訳 CD11枚 作成
生涯学習ボランティアバンク活用推進事業	85千円	実施期間 平成26年8月～平成27年2月 内 容 アートクレイ、日本の古典文学、パソコン入門、子ども茶道、ベビーマッサージ、アロマセラピー入門、科学ワークショップ、書初め、太極気功 他 参加者数 550人
市民企画講座補助事業	299千円	団 体 数 11団体 開催回数 47回 開催時間 101時間
子ども大学あさか実行委員会補助事業	700千円	実施期間 平成26年5月17日～平成26年11月22日 定 員 70人 内 容 入学式、はてな学、生き方学、ふるさと学、学園祭、修了式等 全7回 参加者数 延べ1,171人

(15) 学校開放講座開設事業

市内の小・中学校で講座を開設し、市民に身近な学習機会の場を提供することができました。

事業名	事業費	概要
学校開放講座開設事業	200千円	講 座 数 小学校3講座、中学校1講座 内 容 大人の汗かき講座(体操講座)1講座、料理1講座、親子で楽しむ科学1講座、バドミントン講座1講座 受講者数 延べ187人

(16) 成人式事業

オーケストラ演奏を背景に進行する式典を実施するとともに、思い出となる記念誌を発行し、新成人を祝い、励ますことができました。

事業名	事業費	概要
成人式事業	1,641千円	実 施 日 平成27年1月12日 対象者数 1,443人 出席者数 994人 出席率 68.9%

(17) 家庭教育推進事業

自主的な学習活動に対する補助金の交付、学習支援及び講演会を実施し、家庭教育の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
家庭教育学級事業補助	822千円	対 象 小・中学校等のPTA等 15学級 開催回数 84回 開催時間数 156時間
家庭教育学級事業補助	519千円	対 象 社会教育関係団体等 12学級 開催回数 32回 開催時間数 64時間
家庭教育学級会合同講演	386千円	実 施 日 平成26年10月23日 内 容 「子は育ち親も育つ ～楽しまなくっちゃもったいない～」 講 師 高野 優 氏(絵本作家・育児漫画家) 参加者数 506人

(18) 放課後子ども教室事業

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを提供し、子どもの居場所を確保することができました。

事業名	事業費	概要
放課後子ども教室事業	1,953 千円	実施期間 平成26年9月～平成27年3月 (全12回) 対象者 市内在住の小学生 参加者数 延べ1,604人

(19) 埋蔵文化財調査保存事業

市内の埋蔵文化財の資料整理を行い、調査報告書を刊行することにより、調査成果の公開・活用が出来るようになりました。

事業名	事業費	概要
報告書作成事業	3,587 千円	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書第42集 (朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書集報6) 「大瀬戸遺跡第14・16地点/宮下遺跡第1地点/ 南ヶ谷戸遺跡第1地点発掘調査報告書」 朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書第43集 「西久保・宮山遺跡第7・8地点発掘調査報告書」

(20) 旧高橋家住宅管理運営事業

重要文化財「旧高橋家住宅」の管理運営を行うとともに、広く市民に公開し、体験学習などの活用事業を行うことにより、保存及び活用を図ることができました。

事業名	事業費	概要
旧高橋家住宅管理運営事業	9,018 千円	開園日数 301日 入園者数 延べ11,186人 (内訳: 個人 8,486人・団体 2,700人) 実施事業 体験学習 (七夕・じゃがいも掘り・植物観察会 (夏・秋)・放水銃試験見学会・まんじゅう作り・さつまいも掘り・手打ちうどん作り・お正月あそび・写真展示会) どきどきツアー・ガイドツアー・年中行事・収穫祭・郷土芸能鑑賞教室 (根岸野謡)・畑の活用 (綿育て隊)

(21) 博物館運営事業

第29回企画展を開催したことにより、市民に朝霞の歴史や文化に触れる場を提供することができたほか、地域文化の向上や生涯学習の啓発に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
第29回企画展 「東洋一を目指して 一朝霞が育てた 日本人のゴルファー」	3,891 千円	実施期間 平成26年10月11日～平成26年11月24日 展示 昭和7年から昭和16年まで朝霞町(当時)に東京ゴルフ倶楽部が本拠を構えていたことに因み、建築・ファッション等に視点を置き、昭和初期の「文化」としてのゴルフを紹介しました。 関連行事 トークセッション「朝霞ゴルフ場とゴルフの宮様」 講演会「レーモンドと東京ゴルフ倶楽部」 ゴルフ体験講座・「大人のスイング・チェックとQ&A」 ・「子どもパターゴルフ大会」 ギャラリートーク 2回 来館者数 延べ6,222人

(22) 博物館管理事業

地震時における天井脱落等への対策のため、耐震診断を実施することにより今後の耐震化の方向性を探ることができました。

事業名	事業費	概要
非構造部材耐震診断事業	497 千円	博物館展示室吊り天井の非構造部材の耐震診断を実施

## (23) 公民館運営事業

全館で41事業を実施し、生涯を通じた学習機会の場が提供できました。なお、主な事業は次のとおりです。

事業名	事業費	概要
悠ゆう大大学	129千円	中央公民館 実施期間 平成26年10月23日～平成26年11月20日(10日間・2講座) 内 容 健康・リフレッシュ、世界遺産 受講者数 延べ306人
サイエンスキッズ	61千円	中央公民館 実施日 平成26年7月30日、平成26年8月9日(4回) 内 容 「DNAってなんだろう」 「おっと音の実験だ」 参加者数 延べ118人
こども天体教室	34千円	中央公民館 実施日 平成26年8月5日、平成27年2月28日 内 容 天体観測(夏)(冬)、共にプラネタリウム観賞 参加者数 延べ40人
子どもふれあい広場	25千円	東朝霞公民館 実施期間 平成26年5月30日～平成26年8月8日(4日間) 内 容 発達を促すベビーマッサージ 親子で七宝体験 他全4講座 参加者数 延べ90人
レッツ・チャレンジ	19千円	西朝霞公民館 実施期間 平成26年5月10日～平成27年3月7日(4日間) 内 容 ありがとうを伝える手作りミニアルバム 明日へアタック!ソフトバレー 他全4講座 参加者数 延べ87人
生活教養講座	30千円	南朝霞公民館 実施日 平成26年5月8日～平成27年2月27日(4日間) 内 容 朝霞甘藷の収穫体験 他全4講座 参加者数 延べ58人
わんぱくキッズランド	—	北朝霞公民館 実施期間 平成26年7月30日～平成26年12月26日(3日間) 内 容 おり染めのうちわ作り 他全4講座 参加者数 延べ69人
コミュニケーション講座	42千円	内間木公民館 実施期間 平成26年9月7日～平成27年1月24日(6日間) 内 容 でかけよう!朝霞歴史さんぽ 他全6講座 参加者数 延べ108人

## (24) 内間木公民館施設改修事業

施設の老朽化対策のため、改修工事を平成26年度と27年度の継続事業で行います。平成26年度は、設計を行い、計画どおり進めることができました。

事業名	事業費	概要
内間木公民館施設改修事業	5,033千円	改修工事に伴う設計業務委託

(25) 図書館運営事業

図書、雑誌及び視聴覚資料を購入・更新したことで、所蔵資料の更新が図られました。

事業名	事業費	概要
図書館資料の充実	29,257千円	平成26年度購入実績 本館 図書 9,939冊 雑誌 6,298冊 視聴覚資料 139点 (CD83点、DVD56点) 分館 図書 5,765冊 雑誌 1,717冊 視聴覚資料 99点 平成26年度末蔵書数 図書(544,116冊) 一般書 362,690冊 児童書 161,035冊 雑誌 15,993冊 紙芝居 4,398冊 視聴覚資料(14,250点) CD 10,897点 カセット 759点 LD 631点 ビデオ 1,147点 DVD 602点 16ミリ 79点 音声録音図書 135点

(26) 総合体育館管理運営事業

総合体育館の管理運営を行い、市民の生涯スポーツの発展と向上を図ることができました。また、地震時における天井脱落等への対策のため、耐震診断を実施することにより今後の耐震化の方向性を探ることができました。

事業名	事業費	概要
総合体育館管理運営事業	45,959千円	開館日数 351日 利用者数 214,082人(1日平均609人) 内訳 団体 156,782人 個人 57,300人
非構造部材耐震診断事業	1,404千円	総合体育館サブアリーナ、トレーニング室、1階ラウンジの吊り天井等の非構造部材の耐震診断を実施

(27) 公園体育施設管理運営事業

公園体育施設の管理運営を行い、市民の生涯スポーツの発展と向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
公園体育施設管理運営事業	74,253千円	対象施設 中央公園陸上競技場 他10施設 利用状況 中央公園陸上競技場 1,091件 86,048人 中央公園野球場 713件 55,223人

第12款 諸支出金

(1) 土地開発基金繰出事業

土地開発基金に対し、本年度は一般会計から88千円を繰り出し、平成26年度末の現在高は、3,050,354千円となりました。なお、運用状況は下記のとおりです。

(単位：千円)

区分	25年度末現在高	26年度中増	26年度中減	増減	26年度末現在高
土地	2,687,545	371,379	381,724	△10,345	2,677,200
現金	362,721	381,812	371,379	10,433	373,154
計	3,050,266	753,191	753,103	88	3,050,354